

私の合格体験記

私が志望した槻の木高校は「当たり前のこととした立派な人になる」という目標に向かった高校です。私はその話を聞いた時に私は「この目標は私にあっていかな」と考えて槻の木高校を志望しました。他の高校も考えたが、私が本当に行きたいという高校がそこでした。しかし、学校の成績面では下がるばかりで、授業中は積極的に授業に参加することができなかつたので受験に半分必要な内申点があぶないなあと不安になりました。もし内申がたくもらうことができれば、実力点が少ない場合もカバーできるので、なぜ努力をしなかったのかと後悔しました。でも、内申が発表された後、先生が「そんな心配する前に目の前のことと向き合い過去問やるよ」とほげましてくれたので、私の気分も楽になり、最後まで授業をしてくれて、国語の受験の時間もリラックスでき、一番の苦手分野なのに自信を持ってました。結果は合格することができました。最後の最後までつきせりて教えてくれた先生と一緒にいてくれて本当に良かったです。小学校から今まで本当にありがとうございました。

